

News Release

2019年6月5日
株式会社日立製作所

日立とボンバルディア社がイタリアの鉄道運営会社トレニタリア社と 高速車両 14 編成の供給と保守に関する契約を締結

株式会社日立製作所(執行役社長兼 CEO:東原 敏昭/以下、日立)の鉄道システム事業におけるグループ会社である日立レール(イタリア)社(CEO:Maurizio Manfellotto)は、このたび、ボンバルディア・トランスポーターション社(以下、ボンバルディア社)と共同で、イタリア共和国(以下、イタリア)の鉄道運営会社である Trenitalia (以下、トレニタリア社)と、イタリアの高速車両 Frecciarossa (フレッチャロッサ) 1000 14 編成の供給と保守に関する契約を総額 5.75 億ユーロ(約 698 億円。内、日立契約分 3.42 億ユーロ(約 415 億円)、ボンバルディア社契約分 2.33 億ユーロ(約 283 億円))で締結しました。

これらの車両は、日立レール(イタリア)社とボンバルディア社のイタリアの工場で製造されます。1 編成の全長は約 200 メートル、乗車定員は約 460 人で、時速 360 キロでの営業運転を可能とし、最先端の空力および省エネ技術により運転効率を最大化します。さらに、Wi-Fi 設備や会議室、ビュッフェを完備しています。車両はイタリアで設計、製造され、欧州相互乗り入れ技術要求 (Technical Specification for Interoperability)要件を満たし、複数の電圧が存在する高速鉄道網で運行することができます。

日立レール(イタリア)社 CEO Maurizio Manfellotto のコメント

私たちはトレニタリア社との緊密な連携を通じて、イタリアの高速鉄道網の性能とカスタマーエクスペリエンスを劇的に向上させた車両を納入しました。これら 14 編成の新しい車両の受注とそれに関連するメンテナンスサービスは、私たちの成功の証です。

日立レール(イタリア)社 COO Giuseppe Marino のコメント

イタリアの高速車両を増やすことは、私たちが誇れる成果です。新しく革新的な車両を開発することは困難ですが、この 14 編成の新しいフレッチャロッサ 1000 の受注は、私たちが競争力のある車両を提供していることの証です。私たちはさらに、イタリア向けの近代的な近郊型車両や、画期的な路面電車の開発にも取り組んでいます。

ボンバルディア・トランスポーターション社 Managing Director Italy Luigi Corradi のコメント

フルソリューションプロバイダーとして、ボンバルディア社は、イタリアの鉄道市場において、我々のパートナーシップアプローチにより強化された卓越性を継続して発揮できることを楽しみにしています。イタリアのモビリティ分野において、顧客の長期的なモビリティ計画の実現に貢献します。

ボンバルディア・トランスポーテーション社 Head of Sales Italy Marco Biffoni のコメント

V300 ZEFIRO 車両のプラットフォームをベースとした高速車両 14 編成およびメンテナンスサービスの受注は、トレニタリア社が再び私たちと日立のパートナーシップに信頼を寄せたことの証です。フレッチャロッサ 1000 は、イタリアの乗客から高い評価を得ており、この受注は高速車両市場における継続したリーダーシップを際立たせます。

以 上

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
